

立花生徒会新聞

Forsythia

卒業

明日をもって、三年生の皆さんは思い出ある立花中学校を卒業されます。また、私達から皆さんに送る新聞も最後となりました。三年生の皆さんにとって立花中学校で過ごした三年間は良いものになったでしょう。私達在校生にとって三年生の皆さんと共に過ごした日々はとても楽しいものでした。

まず、最初に思い出されるのは体育大会です。三年生の皆さんの一致団結し、最後まで諦めずに戦い、応援し、喜びを分かち合う姿に感動を覚えました。皆で協力し熱い戦いを繰り広げた騎馬戦、息のそつたよさこいソーランと組体操、どれも圧巻で、たくさんの努力や三年間培ったこれらと団結力が伝わりました。そして、来年は私達も皆さんのような素晴らしい演技をしたいと思いました。

文化発表会では、三年生の皆さんが作られた魅力ある作品に感動しました。合唱コンクールでは今年度初の試みで全学年が課題曲と自由曲の二曲の合唱を行いました。去年よりも練習する曲数が多い中、クラスで

毎日の練習を乗り越え本番に開いた三年生の皆さんの合唱は全校生徒一人一人の胸に響きわたりました。

こういった、たくさんの行事だけでなくクラブ活動や委員会でも三年生の皆さんは私達の規範でした。常に先頭に立ち、今日まで私達を導いてくださった。初めは何も分からなかった私達に、一から丁寧に教えてくださり、感謝の気持ちで一杯です。教えていただいたことやこれまで先輩方が築いてこられた伝統をこれからも絶やさないように、私達が皆さんの後を引き継ぎ、後輩に伝えていきます。

三年間を共に過ごした仲間と別れ、これからは自分の夢に向けて進んでいくことだと思います。その道は決して順風満帆にいくとは限りません。きつと多くの困難が待ち受けていること、時間を大切に使うようにしましょう。

春休みが終わると二年生は二年生となり初めての先輩がでます。そして二年生は最高学年になり受験生となります。来年度に向けてさらに成長するためにぜひ今年度の振り返りをしま

今年度の振り返り

今年度も残りわずかとなりました。そこで、一年間を振り返ってみましょう。

四月に入學式がありました。一年生は新しい環境への期待と不安で一杯だったと思います。歩行訓練では初めての集団行動で集団で動くことの大切さを学ぶ事ができたと思います。また、歩行訓練を通してクラスの皆と仲良くなり、不安な気持ちも少なくなったのではないのでしょうか。九月の宿泊学習では八ヶ高原に行きました。そこで、一年間を振り返ってみたいと思います。

四月に入學式がありました。一年生は新しい環境への期待と不安で一杯だったと思います。歩行訓練では初めての集団行動で集団で動くことの大切さを学ぶ事ができたと思います。また、歩行訓練を通してクラスの皆と仲良くなり、不安な気持ちも少なくなったのではないのでしょうか。九月の宿泊学習では八ヶ高原に行きました。そこで、一年間を振り返ってみたいと思います。

光景や飯盒炊さんなどの貴重な体験ができました。皆で作ったカレーは格別な味だったと思います。

二年生にとっての思い出深い行事といえばトライヤ・ウィークではないでしょうか。一週間の職場体験では、将来に活かせるような経験をすることができたと思います。

三年生の皆さんの大きな

春休みについて

今月の二十六日から一、二年生の皆さんは春休みに入ります。皆さんは春休みをどのように過ごしますか。春休みは、新学年を迎えるための大事な準備期間なので、時間を大切に使うようにしましょう。

春休みが終わると二年生は二年生となり初めての先輩がでます。そして二年生は最高学年になり受験生となります。来年度に向けてさらに成長するためにぜひ今年度の振り返りをしま

しよう。そして見つけた反省点や課題をこれからの学校生活で活かせるよう、新学年に向けて計画的に過ごす良いと思います。

さて、一年生は入學してから一年が経ち、立花中学校での生活にも慣れてきたことと思います。二年生になると上級生になり、見本となる場面が増えてきます。良い手本になるためにも、春休みを有意義に過ごしましょう。

今年度もそろそろ終わりに近づいてきているので、一年間過ごしたクラスの仲間との残り少ない日々を大切にしたいと思いま



立花中の伝統

皆さんは、「立花中の伝統」といって、何を思い浮かべますか。私が思い浮かべる立花中の伝統は「挨拶」です。そして、多くの生徒が考える立花中の伝統も「挨拶」ではないでしょうか。

皆さんは普段目撃の一部として挨拶を行っていません。皆さんにとっては当たり前の挨拶を自分から率先して出来ることは、とても素晴らしい事です。しかし、皆さんの中には「挨拶なんてそんなに必要なことじゃない」と思ってしまう人もいます。そのうち新しい気持ちでこの先の人生を左右することになります。例えば、入試の面接や、社会人になった時の取引先との話し合いなどでも挨拶は必要です。面接では初対面の人と会話をしなければいけません。その始めと終わりにはやはり挨拶が欠かせません。なので、これからも挨拶を続けていってほしいです。そうすれば挨拶が身につき、必要な時に自然と挨拶ができるようになります。

また、立花中の生活三原則の一つ、「礼をたたす」には挨拶や返事をしっかりとするという意味が含まれます。そして心のこもった挨拶をすれば、お互いにとっても気分が良くなります。まだ挨拶を率先して出来ない人は、これから自

分かって進んで挨拶をしてみてください。立花中の一員として、これまで以上に挨拶の大切さを考え行動してみよう。

ところで、中には「挨拶」以外の伝統を考えた人もいます。例えば「協力し合う精神」も伝統と考えられます。皆さんも挨拶以外に立花中の伝統とは何か考えてみましょう。立花中の伝統の中には卒業してからも将来に活かせることがたくさんあります。皆で共有して大切に過ごすようにしましょう。

そして明日、三年生の皆さんはこの立花中を卒業します。これまで先輩方が守り抜いてきた立花中の伝統を、これからは私達一、二年生が新一年生と共に守り抜いていく番です。皆さんで先輩方が紡いできたこの「立花中の伝統」を引き継ぎ、全力で守り抜いていきましょう。

編集後記

三月になり暖かくなってきました。体調を崩していません。

三月三日にはひな祭りがありました。ひな祭りは桃の節句といい、女の子の幸せを祈る日です。皆さんの家庭ではひな人形を飾りましたか。こういった日本文化をこれからも大切にしていきたいでしょう。(杉山・前田・柏岡・加藤)